

あとがき

大学卒業後、留学ならぬ遊学を終え帰国した私は六本木にあるスエーデンの商社で働き始めた。英語力はいまひとつだったが渋沢栄一の「お金は仕事の垢あか」という言葉を信じていた私は「給料よりも、一番忙しい部署で働きたい！」と答えたことがスエーデン人の社長に気に入られ、パーチエスマネージャの秘書として働きだした。そして言葉や習慣の壁にぶつかって苦労している二人のスエーデン人のボス達を見るにつけ、「これは何とかしなければ」と働きながら日本語教師の勉強を始めた。そして一年後、二五万円の給料から五万円の給料になって日本語の教師になった。今から二五年前のことだった。

自分が今まで習ったり、感じたり、経験したりしたことすべてが、日本語教師につくためのものだったのかと思えるほど、外国人の生徒を理解したり、教えたりすることに役立った。何とも説明できない不思議な快感と、何かこれから起きそうな運命的な予感を感じ、教室から教室を踊るように教えてまわった。

「今から四五分あげるから教えてみませんか」と見学させてもらった大学の授業で突然言われ、びっくりしながらも、勉強させてもらうつもりでやらせてもらった日本語の授業。それが縁で、そのままスイスに七年近く住むようになった。それと同時に日本人学校の補

習校で小学校の一・二年担当の教師にもなった。

先生には絶対ならない。もしやるなら六〇歳を過ぎてからと決めていたのに、その半分の年齢の三〇歳で思いがけずに教師になった。それも職業として確立もされていらない日本語教師に。それからの私は日本語の教師としてタイや香港やイギリス等の国に行き、色々な経験を積んできた。そして日本語教師として上田メソッド（教授法）を確立してきた。私の人生はこうやって過ぎていくことを疑いもしなかった。

しかし、ヒヨンなことから思いがけずに、不登校児や生き方の分からない子供達の学校をつくることになったのは、日本語教師を生業にしてから約二〇年後の平成九年の一〇月。生徒は大学を六ヶ月で中退した一八歳と、小学校の五年生位から学校に行っていないという一六歳になる女の子の二人だった。そして、現在この学園は無事五年目に入った。

人生は分からない。誰にも予測はできない。私は決して優れた人間でも、何でもない。普通の日本語の教師だ。ただ私の人生にはいつも、素敵な生き様をし、楽しそうに生きている人達が沢山いた。彼らは決して有名人でも何でもない。本当に普通の生活をしている市井しせいの人達なのだ。その人達をサンプルに一生懸命自分のできることをやってきた。

今教育が大きく変わらなければいけない時代になってきた。しかし公的機関を動かそうにも、日本人の考え方を一生懸命変えようにも、それは簡単にはいかないのが現状だ。し

かし、変わらないからと言って変わるまでは待てない。子供達はその間も成長し続け、悩み続けるからだ。一回しかない彼らの人生を犠牲にはできない。だから、気が付いた人達ができることからやり始めればいい。

何もすごいサンプルを見せることはない。親も教師も大人も子供も、人間いつも間違いを訂正しながら生きているのだ。それを見せればいいのだ。失敗から毎日生還せいかんし、それから学んでいるということ。それが生きている先輩が後輩にしてあげられることだと思えるのだ。いつの時代も、いいものはいい。悪いものは悪いということ、それとどんな時代になろうとも、一人で逞しく生きていける知恵があれば大丈夫だと思えるから。

今、人々は子供の教育で悩んでいる。自分の生き方で悩んでいる。でも悩むだけでは決しない。皆で暗中模索しながら、悩みながら手を取りあって前進していきたいと願っている。自分のできることから始めることで。

〔著者略歴〕

上田早苗（うえだ・さなえ）

◎1946年生まれ。外国の新聞社勤務を経て、日本語教育のための上田メソッド（教授法）を確立する。日本語教師として日本、イギリス、スイス、アメリカ、タイなどで海外勤務を経験。通算20年以上、外国人の教育、日本語教師の養成に携わる。チューリッヒ日本人学校の主任教師として約7年間勤務。混血児のための国際日本語幼稚園を約5年間主宰した経験もあり、国際教育において高い評価を得ている。

◎1997年にフリースクール上田学園を設立。魅力のある教師を招き、不登校など生き方に悩む子供達の教育に打ち込む。レッツ日本語教育センター代表取締役。

上田学園

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-11-8 4F

office@uedagakuen.com

<http://www.uedagakuen.com/>

骨太の子育て

2001年12月27日 第1刷発行

著者——上田早苗

発行者——八谷智範

発行所——株式会社すばる舎

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-9-7 東池袋織本ビル

TEL 03-3981-8651（代表）

03-3981-0767（営業部直通）



FAX 03-3981-8638 <http://www.subarusya.com/>

振替 00140-7-116563

印刷——中央精版印刷株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

©Sanae Ueda 2001 Printed in Japan

ISBN4-88399-174-1 C0037



9784883991747

ISBN4-88399-174-1

C0037 ¥1500E



1920037015008

定価: 本体1,500円 +税

